

平成28年度下半期の財政事情

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3、地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2並びに財政事情文書の作成及び公表に関する条例（昭和30年条例第27号）の規定により、平成28年度下半期の財政事情を公表します。

1 一般会計予算の概要及び執行状況（平成29年3月末現在）

(1) 予算の概要

一般会計予算は、民生費、土木費、教育費など市の行政運営の中心となる会計です。

平成28年度の当初予算額は309億円で、前年度に比べて1.6%の増加となりました。その後の4回の補正に、平成27年度からの繰越事業費を加えた3月末現在の予算額は354億円で、前年同時期と比べて5.5%増加しています。

増加した理由としては、地方創生関連事業費などの平成27年度からの繰越事業費が多額であったことや、国の補正予算を活用し、平成28年度12月補正予算で総合体育館建設費などの事業費を前倒しで予算措置したことが挙げられます。

一般会計の予算額は、〈表1〉のとおりです。

〈表1〉 一般会計予算額

(単位：千円)

	平成28年度 予算額	平成27年度 予算額
当初予算	30,944,560	30,470,000
6月補正	110,230	37,000
9月補正	241,686	702,193
12月補正	2,562,042	227,820
3月補正	38,024	1,114,804
繰越明許費	1,491,357	978,120
合計（予算現額）	35,387,899	33,529,937

(2) 歳入予算の執行状況

歳入は、予算額354億円に対し、収入済額は262億円で、予算に対する収入率は74.0%となっており、収入率は昨年よりやや低くなっています。これは、株式等譲渡所得割交付金などが当初の見込みよりも下回って収入されたためです。

なお、市債の収入率が低くなっていますが、これは事業の完了後に借り入れることとしているためであり、5月までに収入する見込となっています。

歳入予算の執行状況は、〈表2〉のとおりです。

〈表2〉 一般会計歳入予算の執行状況（平成29年3月末現在）

（単位：千円）

	平成28年度			平成27年度		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	収入済額	収入率
1 市 税	11,038,400	10,694,938	96.9%	11,026,616	10,560,484	95.8%
2 地方譲与税	261,000	256,582	98.3%	237,000	258,982	109.3%
3 地方特例交付金	46,000	45,361	98.6%	44,439	44,439	100.0%
4 その他交付金	2,377,000	2,053,737	86.4%	2,357,000	2,314,117	98.2%
5 地方交付税	5,420,185	5,456,793	100.7%	5,612,706	5,674,451	101.1%
6 分担金及び負担金	116,361	86,359	74.2%	325,049	228,466	70.3%
7 使用料及び手数料	399,591	376,725	94.3%	399,184	368,475	92.3%
8 国県支出金	7,126,106	5,301,035	74.4%	7,215,730	5,305,629	73.5%
9 市 債	5,467,145	7,700	0.1%	3,661,400	26,800	0.7%
10 その他収入	3,136,111	1,917,931	61.2%	2,650,813	1,601,034	60.4%
合 計	35,387,899	26,197,161	74.0%	33,529,937	26,382,877	78.7%

（注）「その他収入」には、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金及び諸収入が含まれています。

(3) 歳出予算の執行状況

歳出は、予算額354億円に対し、支出済額は263億円で、執行率は74.4%となっており、前年同時期よりやや低くなっています。これは、総合体育館の建設費を国の補正により前倒しで計上したためです。

歳出予算の執行状況は、〈表3〉のとおりです。

〈表3〉 一般会計歳出予算の執行状況（平成29年3月末現在）

（単位：千円）

	平成28年度			平成27年度		
	予算現額	支出済額	執行率	予算現額	支出済額	執行率
1 議会費	216,225	210,981	97.6%	238,677	231,930	97.2%
2 総務費	3,462,643	2,652,464	76.6%	3,778,819	2,836,231	75.1%
3 民生費	12,554,463	9,128,802	72.7%	11,902,375	9,035,211	75.9%
4 衛生費	1,989,520	1,542,479	77.5%	1,905,988	1,478,163	77.6%
5 労働費	216,799	196,450	90.6%	210,792	190,916	90.6%
6 農林業費	737,597	561,229	76.1%	680,292	493,613	72.6%
7 商工費	1,551,115	1,390,390	89.6%	1,604,363	1,307,162	81.5%
8 土木費	3,037,108	1,522,098	50.1%	2,106,013	1,059,007	50.3%
9 消防費	1,087,651	1,054,745	97.0%	1,014,026	957,399	94.4%
10 教育費	5,193,197	2,866,039	55.2%	3,937,485	2,978,735	75.7%
11 災害復旧費	215,450	97,739	45.4%	657,706	412,716	62.8%
12 公債費	3,226,342	3,220,493	99.8%	3,592,013	3,588,416	99.9%
13 諸支出金	1,898,001	1,897,436	100.0%	1,896,037	1,896,036	100.0%
14 予備費	1,788	0	0.0%	5,351	0	0.0%
合計	35,387,899	26,341,345	74.4%	33,529,937	26,465,535	78.9%

2 特別会計予算の執行状況

特別会計予算は、特定の歳入（保険料等）をもって特定の歳出に充てていることを明確にするために、一般会計と区分している会計です。

平成28年度では、国民健康保険特別会計をはじめ5つの特別会計を設けています。特別会計予算の執行状況は、〈表4〉のとおりです。

〈表4〉 特別会計予算の執行状況（平成29年3月末現在）

（単位：千円）

	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
1 国民健康保険	11,578,830	10,031,392	86.6%	10,942,125	94.5%
2 介護保険	6,565,122	5,543,438	84.4%	5,838,270	88.9%
3 農業共済事業	77,000	58,984	76.6%	58,425	75.9%
4 後期高齢者医療事業	1,148,383	856,061	74.5%	881,985	76.8%
5 学校給食事業	309,010	291,961	94.5%	263,887	85.4%

3 企業会計予算の概要及び執行状況

企業会計予算とは、事業の性格上、企業としての経済性を発揮しながら運営する必要がある会計で、水道事業会計と下水道事業会計の2つの会計を設けています。

各事業の予算額と執行状況は、〈表5〉のとおりです。

〈表5〉 企業会計予算の執行状況（平成29年3月末現在）

（単位：千円）

			予算現額 A	執行額 B	執行率 B/A
水道事業	収益的収支	収入	1,951,281	1,947,139	99.8%
		支出	1,873,109	1,693,291	90.4%
	資本的収支	収入	170,861	150,796	88.3%
		支出	1,110,965	811,509	73.0%
下水道事業	収益的収支	収入	2,611,383	2,714,794	104.0%
		支出	2,575,626	2,488,460	96.6%
	資本的収支	収入	1,738,115	1,192,754	68.6%
		支出	2,690,358	2,125,773	79.0%

（注）執行額には、消費税額等が含まれています。

4 市債及び一時借入金の現在高

(1) 市債の現在高

市の財政は、道路、公園、下水道、学校、福祉施設などの公共施設の整備に多額の資金を必要とするため、事業費の一定割合については、国や銀行などから資金を借り入れることにより事業を進めています。この借入金である市債の発行により、将来にわたって公共施設を利用される市民の皆様にもその償還額を負担していただけるため、世代間の負担の公平を図ることができます。

平成29年3月末現在における市債の現在高は、〈表6〉のとおりです。

〈表6〉 市債の現在高

(単位：千円)

	平成29年3月末		平成28年3月末	
	現在高	市民1人当たり現在高 (人口：78,516人)	現在高	市民1人当たり現在高 (人口：79,014人)
一般会計	34,451,324	438.8	34,023,220	430.6
水道事業会計	0	0.0	4,124	0.1
下水道事業会計	22,522,486	286.9	23,223,739	293.9
合計	56,973,810	721.1	57,251,083	724.6

※ 人口は、各年3月末日現在のもの。

(2) 一時借入金の現在高

一時借入金とは、一会計年度内において歳計現金が不足した場合に、収支の均衡を保つために、その不足分を民間から一時的に借り入れるものをいいます。

平成29年3月末における一時借入金の状況は、〈表7〉のとおりです。

〈表7〉 一時借入金の現在高

(単位：千円)

会 計 名		平成29年3月末	平成28年3月末
一般会計及び特別会計		(3,435,001) 0	(3,147,786) 0
企業会計	水道事業会計	(0) 0	(0) 0
	下水道事業会計	(0) 0	(0) 0

※ ()内は、基金からの繰替運用の金額を示します。

5 市有財産の状況

土地、建物、基金等の財産の状況は、〈表8〉のとおりです。

〈表8〉 市有財産の状況

土 地	(平成27年度末)	3,288,218 m ²
建 物	〃	343,748 m ²
有 価 証 券	(平成29年3月末)	157,380 千円
出資による権利	〃	510,793 千円
基 金	〃	6,842,288 千円

6 市民の負担の状況

市民の皆様に係る行政経費等の状況は、〈表9〉のとおりです。

〈表9〉 市民の負担の状況

一般会計予算現額及び市税予算額を各年3月末現在の世帯数及び人口で割った数

	平成29年3月末	平成28年3月末
一世帯当たりの行政経費	1,067,219円	1,033,522円
一世帯当たりの税負担額	332,893円	334,759円
一人当たりの行政経費	450,709円	430,850円
一人当たりの税負担額	140,588円	139,553円

※ 行政経費は繰越明許費を含んでいます。

(参考) 平成29年3月末：世帯数33,159世帯、人口78,516人

平成28年3月末：世帯数32,939世帯、人口79,014人